



新日本石油
Your Choice of Energy

NEWS RELEASE

新日本石油株式会社 広報部広報グループ 〒105-8412 東京都港区西新橋一丁目3番12号 TEL (03)3502-1124

www.eneos.co.jp

2007年5月24日

記者各位

ベトナム海上フンドン油田の開発移行について

当社(社長:西尾 進路)の石油開発部門である新日本石油開発株式会社(社長:大森 輝夫)は、ベトナム沖15-2鉱区ランドン油田で原油を生産しておりますが、今般、ランドン油田のサテライト油田※¹として、同油田の北東に位置するフンドン油田の開発移行を決定し、原油生産設備の建設に着手いたしましたのでお知らせいたします。

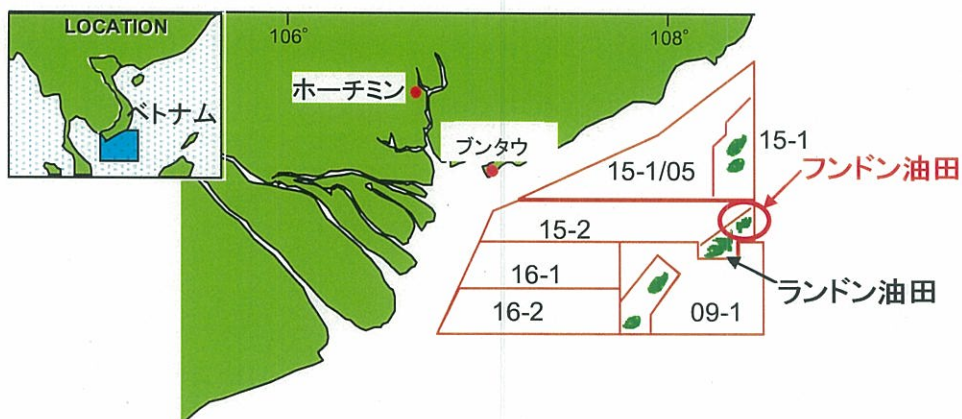
フンドン油田においては、2008年9月末に原油・ガスの生産開始を予定しており、初期生産日量は、原油換算で合計2万3千バレル(原油1万5千バレルおよびガス5千万立方フィート)となる見込みです。また、同油田は、ランドン油田の生産処理、貯油、出荷設備を利用することによりコスト削減が図られることから、当社の開発費投資見込み額は約53百万米ドル(約64億円)となります。

当社プロジェクト子会社である日本ベトナム石油(以下「JVPC」)は、フンドン油田の64.5%権益を保有しオペレーターを務め、パートナーのPVEP社(ベトナム国営石油会社子会社:35.5%)とともに、同油田の開発・生産活動を推進してまいります。

ベトナム沖15-2鉱区では、1992年10月の鉱区権益取得以降、JVPCがオペレーターとして探鉱活動を実施し、1994年6月、試掘1号井でランドン油田を発見いたしました。その後、評価・開発作業を経て1998年8月から生産を開始しており、これまでの累計生産量は1億3千5百万バレルに達しております。

※¹ 近傍油田の生産設備を利用して開発される油田

以上



『15-2』鉱区

添付資料：ベトナムプロジェクトの概要

【ベトナムプロジェクトの概要】

1. 『15-2』鉱区について

ベトナム沖15-2鉱区の参加企業およびその権益比率：

(1) フンドン油田

| 参加企業 | 権益比率 | 概要 |
|---|-------|---|
| 日本ベトナム石油(株)(JVPC) Japan Vietnam Petroleum Company Ltd. | 64.5% | 株主構成 新日本石油開発：53.13% 新日石資源投資：43.94%(*) 三菱商事：2.93% |
| PVEP社 PetroVietnam Exploration and Production | 35.5% | ベトナム国営石油会社子会社 |

(*) 新日本石油開発 100%出資子会社

(2) ランドン油田

| 参加企業 | 権益比率 | 概要 |
|---|-------|---------------|
| 日本ベトナム石油(株)(JVPC) Japan Vietnam Petroleum Company Ltd. | 46.5% | 同上 |
| コノコフィリップス社 ConocoPhillips | 36.0% | 米国大手石油会社 |
| PVEP社 PetroVietnam Exploration and Production | 17.5% | ベトナム国営石油会社子会社 |

2. 日本ベトナム石油株式会社について

(1) 名称：日本ベトナム石油株式会社(英文名) Japan Vietnam Petroleum Co., Ltd

(2) 設立：1992年8月21日

(3) 所在地：本社…東京都港区西新橋1-3-12

現地…ベトナム事務所(所長：錫木 宏)

JVPC Vietnam Office (Vung Tau)

Petrovietnam Towers 7th floor

No. 9 Hoang Dieu St., Vung Tau, S. R. Vietnam

(4) 代表者：取締役社長 大森 輝夫(新日本石油開発株式会社代表取締役社長)

(5) 資本金：225億3千万円(2007年4月30日現在)

(6) 事業目的：ベトナムにおける石油、天然ガス及びその他鉱物資源の探鉱・開発・採取ならびに鉱業権の取得・売買及び貸借等

3. 沿革

| | | |
|-------|------|--|
| 1992年 | 6月 | ベトロベトナムとの間で15-2鉱区探鉱権益取得の基本合意書締結 |
| | 8月 | 日本ベトナム石油(株)設立 |
| | 10月 | ベトロベトナムとの間で生産分与契約調印 |
| 1994年 | 4~7月 | 試掘井ランドン Rang Dong 1号掘削 (2回の出油テストにて合計日量14,400バレルの原油出油に成功) |
| 1995年 | 5~7月 | 試掘井フンドン Phung Dong 1号掘削 (2回の出油テストにて合計日量1,100バレルの原油・コンデンセートの出油及び800万立方フィートのガスの産出に成功) |
| 1996年 | 6月 | 商業発見宣言 |
| 1998年 | 8月 | 生産開始 |
| 2000年 | 2月 | コノコ社に対しファームアウト実施 |
| 2001年 | 11月 | 随伴ガスの出荷開始 |
| 2002年 | 8~9月 | 8月：ランドン油田東部地域より生産開始、9月：ランドン油田南部地域より生産開始 |
| 2005年 | 6月 | ランドン油田中部地域より生産開始 ランドン油田生産開始より累計生産量1億バレル達成 |
| 2006年 | 2月 | ランドン油田随伴ガス回収・有効利用プロジェクトがCDM*として国連機関に登録 |
| 2007年 | 5月 | フンドン油田開発移行 |

*クリーン開発メカニズム(Clean Development Mechanism)